

平成25年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	滋賀県		市町村類型	Ⅲ-1	指定団体等の指定状況		区分		平成25年度(千円)	平成24年度(千円)	区分		平成25年度(千円・%)	平成24年度(千円・%)																																																																																																																																																									
					財政健全化等	×	歳入総額	6,388,574			6,156,076	実質収支比率			3.8	3.3																																																																																																																																																							
市町村名	竜王町		地方交付税種地	2-3	財源超過	○	歳入歳出差引	230,323	243,572	経常収支比率 (※1) (87.4) (78.5)	標準財政規模 3,938,557 財政力指数 0.97	公債費負担比率 11.9 健全化判断比率 実質赤字比率 連続実質赤字比率 実質公債費比率 将来負担比率	87.4 (87.4) 3,938,557 0.97 11.9 - - 14.2 61.6	69.6 (78.5) 3,575,910 0.95 17.9 - - 16.7 77.3																																																																																																																																																									
					首都	×	翌年度に繰越すべき財源	78,975	126,816																																																																																																																																																														
					近畿	○	実質収支	151,348	116,756																																																																																																																																																														
					中部	×	単年度収支	34,592	-142,757																																																																																																																																																														
人口	22年国調(人)	12,916	産業構造(※5)		過疎	×	積立金	106,697	539,073	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																													
	17年国調(人)	13,280			山振	×	繰上償還金	-	340,915																																																																																																																																																														
	増減率(%)	-2.7			低開発	×	積立金取崩し額	55,187	-																																																																																																																																																														
住民基本台帳人口(※6)	26.01.01(人)	12,711	第1次	22年国調	504	17年国調	549	指数表選定	○	実質単年度収支	86,102	737,231	将来負担比率 61.6	77.3																																																																																																																																																									
	うち日本人(人)	12,584		6.9	7.2																																																																																																																																																																		
	25.03.31(人)	12,730	第2次	3,558	3,760	基準財政収入額	3,006,593	2,182,506	標準財政収入額等 3,938,557 経常経費充当一般財源等 3,257,365 歳入一般財源等 4,331,411	2,935,125 2,399,133 2,832,313 3,230,179 4,997,723	2,182,506 2,399,133 2,832,313 3,230,179 4,997,723																																																																																																																																																												
	うち日本人(人)	12,621		48.4	49.6																																																																																																																																																																		
	増減率(%)	-0.1	第3次	3,285	3,241	地方債現在高	5,099,893	5,387,432				うち公的資金 3,010,551 3,270,458			2,423,912 614,374 - 103,191	1,150,598 1,099,088 403,251 382,767																																																																																																																																																							
	うち日本人(%)	-0.3		44.7	42.8	債務負担行為額(支出予定額)	2,423,912	614,374									1,150,598 1,099,088 403,251 382,767	896,315 794,240																																																																																																																																																					
面積(km ²)	44.52			収益事業収入	-	-	積立金 現在高 403,251 382,767	896,315 794,240																																																																																																																																																															
人口密度(人/km ²)	290			土地開発基金現在高	103,261	103,191							財政調整基金 1,150,598 減債基金 403,251 その他特定目的基金 896,315	794,240																																																																																																																																																									
世帯数(世帯)	4,413			ラスパイレース指数	98.4				2,423,912 614,374 - 103,191	1,150,598 1,099,088 403,251 382,767																																																																																																																																																													
職員の状況																																																																																																																																																																							
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)					1人あたり平均給料月額(百円)																																																																																																																																																												
	市区町村長	1	7,000	一般職員	108	320,436					2,967																																																																																																																																																												
	副市区町村長	1	6,010	うち消防職員	-	-	-																																																																																																																																																																
	教育長	1	5,630	うち技能労務職員	4	11,156	2,789																																																																																																																																																																
	議会議長	1	3,010	教育公務員	20	61,890	3,095																																																																																																																																																																
	議会副議長	1	2,260	臨時職員	-	-	-																																																																																																																																																																
	議会議員	10	2,010	合計	128	382,326	2,987																																																																																																																																																																
					ラスパイレース指数	98.4																																																																																																																																																																	
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧 項番</td> <td>会計名</td> <td>事業会計の一覧 項番</td> <td>会計名</td> <td>公営企業(法適)の一覧 項番</td> <td>会計名</td> <td>公営企業(法非適)の一覧 項番</td> <td>会計名</td> <td>関係する一部事務組合等一覧 項番</td> <td>組合等名</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧 項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="2">(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険事業特別会計(事業勘定)</td> <td>(7)</td> <td>水道事業会計</td> <td>(8)</td> <td>下水道事業特別会計</td> <td>(9)</td> <td>滋賀県市町村職員退職手当組合</td> <td>(19)</td> <td>竜王町地域振興事業団</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>学校給食事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>国民健康保険事業特別会計(施設勘定)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>滋賀県市町村交通災害共済組合</td> <td>(20)</td> <td>みらいパーク竜王</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>介護保険特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>八日市布引ライフ組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(6)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>中部清掃組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>東近江行政組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>東近江行政組合(救急医療特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>滋賀県市町村職員研修センター</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>滋賀県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18)</td> <td>滋賀県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>														一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 項番	団体名	(※3)		(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	(7)	水道事業会計	(8)	下水道事業特別会計	(9)	滋賀県市町村職員退職手当組合	(19)	竜王町地域振興事業団			(2)	学校給食事業特別会計	(4)	国民健康保険事業特別会計(施設勘定)					(10)	滋賀県市町村交通災害共済組合	(20)	みらいパーク竜王					(5)	介護保険特別会計					(11)	八日市布引ライフ組合							(6)	後期高齢者医療特別会計					(12)	滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合													(13)	中部清掃組合													(14)	東近江行政組合(一般会計)													(15)	東近江行政組合(救急医療特別会計)													(16)	滋賀県市町村職員研修センター													(17)	滋賀県後期高齢者医療広域連合(一般会計)													(18)	滋賀県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)				
一般会計等の一覧 項番	会計名	事業会計の一覧 項番	会計名	公営企業(法適)の一覧 項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧 項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧 項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧 項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																											
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	(7)	水道事業会計	(8)	下水道事業特別会計	(9)	滋賀県市町村職員退職手当組合	(19)	竜王町地域振興事業団																																																																																																																																																												
(2)	学校給食事業特別会計	(4)	国民健康保険事業特別会計(施設勘定)					(10)	滋賀県市町村交通災害共済組合	(20)	みらいパーク竜王																																																																																																																																																												
		(5)	介護保険特別会計					(11)	八日市布引ライフ組合																																																																																																																																																														
		(6)	後期高齢者医療特別会計					(12)	滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合																																																																																																																																																														
								(13)	中部清掃組合																																																																																																																																																														
								(14)	東近江行政組合(一般会計)																																																																																																																																																														
								(15)	東近江行政組合(救急医療特別会計)																																																																																																																																																														
								(16)	滋賀県市町村職員研修センター																																																																																																																																																														
								(17)	滋賀県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																																																																																																																																																														
								(18)	滋賀県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)																																																																																																																																																														

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	3,447,531	54.0	3,447,531	92.5	普通税	3,447,531	100.0	99,417
地方譲与税	48,955	0.8	48,955	1.3	法定普通税	3,447,531	100.0	99,417
利子割交付金	3,922	0.1	3,922	0.1	市町村民税	1,678,793	48.7	99,417
配当割交付金	6,500	0.1	6,500	0.2	個人均等割	19,530	0.6	-
株式等譲渡所得割交付金	11,624	0.2	11,624	0.3	所得割	624,072	18.1	-
地方消費税交付金	147,027	2.3	147,027	3.9	法人均等割	62,322	1.8	-
ゴルフ場利用税交付金	20,528	0.3	20,528	0.6	法人税割	972,869	28.2	99,417
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,595,140	46.3	-
自動車取得税交付金	17,472	0.3	17,472	0.5	うち純固定資産税	1,594,937	46.3	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	36,295	1.1	-
地方特例交付金	7,615	0.1	7,615	0.2	市町村たばこ税	137,303	4.0	-
地方交付税	44,916	0.7	-	-	鉱産税	-	-	-
普通交付税	-	-	-	-	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	44,916	0.7	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-	目的税	-	-	-
(一般財源計)	3,756,090	58.8	3,711,174	99.6	法定目的税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	2,181	0.0	2,181	0.1	入湯税	-	-	-
分担金・負担金	131,649	2.1	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	26,713	0.4	4,428	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	8,209	0.1	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	1,135,041	17.8	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	499,775	7.8	-	-	合計	3,447,531	100.0	99,417
財産収入	10,583	0.2	6,199	0.2				
寄附金	105	0.0	-	-				
繰入金	60,787	1.0	-	-				
繰越金	243,572	3.8	-	-				
諸収入	358,569	5.6	2,002	0.1				
地方債	155,300	2.4	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	-	-	-	-				
歳入合計	6,388,574	100.0	3,725,984	100.0				

区分		平成25年度	平成24年度
徴収率	現・計	99.5	98.3
(%)	年	99.7	99.0
	純固定資産税	99.4	97.5

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	640,265	実質収支	62,214
下水道	274,636	再差引収支	15,087
上水道	34,028	加入世帯数(世帯)	1,406
工業用水道	-	被保険者数(人)	2,595
交通	-	被保険者	105
国民健康保険	60,433	1人当り	88
その他	271,168	保険税(料)収入額	291
		国庫支出金	88
		保険給付費	291

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況 (単位 千円・%)					
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	73,848	1.2	-	-	73,848
総務費	786,484	12.8	25,203	-	734,114
民生費	1,355,075	22.0	114,877	-	694,559
衛生費	386,709	6.3	33,985	-	355,425
労働費	85,558	1.4	-	-	11,134
農林水産業費	252,451	4.1	8,323	-	171,099
商工費	44,341	0.7	9,646	-	42,946
土木費	1,489,873	24.2	1,015,784	-	638,560
消防費	274,305	4.5	25,816	-	241,939
教育費	843,203	13.7	181,363	-	572,114
災害復旧費	49,205	0.8	-	-	48,151
公債費	517,199	8.4	-	-	517,199
諸支費	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	6,158,251	100.0	1,414,997	-	4,101,088

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,122,890	34.5	1,592,687	1,588,991	42.6
人件費	968,630	15.7	908,082	907,686	24.4
うち職員給	611,324	9.9	559,219	-	-
扶助費	637,061	10.3	167,406	164,106	4.4
公債費	517,199	8.4	517,199	517,199	13.9
元利償還金	517,096	8.4	517,096	517,096	13.9
内 うち元金	442,839	7.2	442,839	442,839	11.9
訳 うち利子	74,257	1.2	74,257	74,257	2.0
一時借入金利子	103	0.0	103	103	0.0
その他の経費	2,571,159	41.8	2,218,412	1,668,374	44.8
物件費	995,104	16.2	799,384	720,097	19.3
維持補修費	6,248	0.1	6,088	3,537	0.1
補助費等	727,714	11.8	609,512	408,415	11.0
うち一部事務組合負担金	304,176	4.9	295,077	272,035	7.3
繰入金	606,237	9.8	571,140	536,325	14.4
積立金	234,856	3.8	232,288	-	-
投資・出資金・貸付金	1,000	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,464,202	23.8	289,989	-	-
うち人件費	13,589	0.2	13,589	-	-
普通建設事業費	1,414,997	23.0	241,838	-	-
うち補助	1,248,796	20.3	120,277	-	-
うち単独	163,897	2.7	119,257	-	-
災害復旧事業費	49,205	0.8	48,151	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	6,158,251	100.0	4,101,088	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table showing general accounting financial status with columns for account name, income, expenditure, formal income, actual income, etc.

*一般会計等(総計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table showing public enterprise accounting financial status with columns for account name, total income, total expense, net income, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table showing related partial administrative union financial status with columns for union name, total income, total expense, etc.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

Table showing financial status of local public corporations and third sectors with columns for organization name, operating surplus, etc.

*地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。
*地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

公債費負担の状況

将来負担の状況

Large table showing public debt fee burden and future liability status with multiple columns for ratios and years.

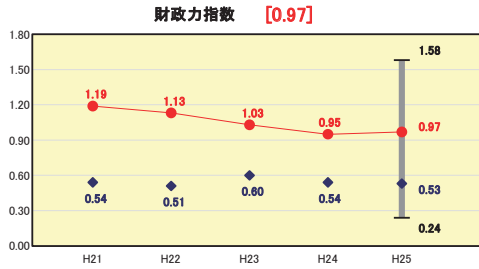
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	12,711	人(H26.1.1現在)			
うち日本人	12,584	人(H26.1.1現在)			
面積	44.52	km ²			
歳入総額	6,388,574	千円	実質赤字比率	-	%
歳出総額	6,158,251	千円	連結実質赤字比率	-	%
実質収支	151,348	千円	実質公債費比率	14.2	%
標準財政規模	3,938,557	千円	将来負担比率	61.6	%
地方債現在高	5,099,893	千円	市町村類型	H21 Ⅲ-1 H22 Ⅲ-1 H23 Ⅲ-1	
			(年度毎)	H24 Ⅲ-1 H25 Ⅲ-1	



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

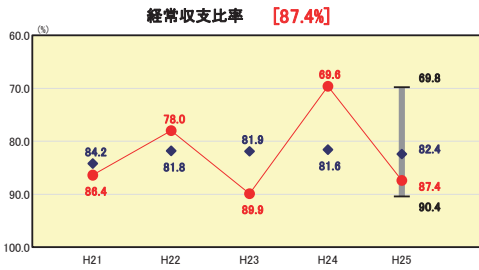
財政力



財政力指数の分析欄

財政力指数については、平成25年度普通交付税算定において前年度に比して0.02ポイント上昇したものの、前年度に引き続き3か年平均値で1.00を下回ることとなったものの、それでも類似団体平均を0.4ポイント、全国平均を0.48ポイント、滋賀県平均を0.27ポイント上回る財政力指数となっている。この要因としては、平成24年度決算において、町税が前年度に比して債権資産を中心に固定資産税は減少したものの、町民税において個人および法人がともに増大し増加した点等である。※前特徴として、町税収入等増大が景気の増大や縮小の影響を受けて急激に増減する点を改めて認識しつつ、引き続き積極的な経営の見直しを進めるとともに、法人町民税等の増減に対する対策として財政調整基金および各特定目的基金の充実活用を図り、財政基盤の強化に努める。

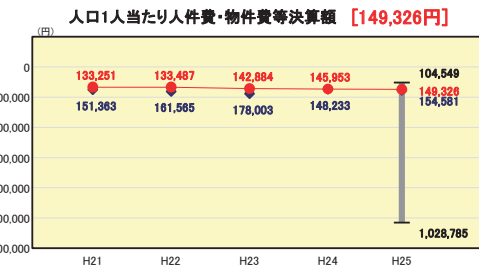
財政構造の弾力性



経常収支比率の分析欄

平成25年度の経常収支比率は前年度に比して17.8ポイント悪化した。これにより、全国平均については2.8ポイント下回ったものの、類似団体平均を5.0ポイント、滋賀県平均を0.6ポイント上回った。その最も大きな要因としては、経常経費に対して充当する経常一般財源となる町税収入等の減少が挙げられる。しかしながら、本町の特徴である税収の急激な増減を踏まえつつ、今後においても、扶助費等義務的経費の増大から一層財政の硬直化が懸念されることから、町税収入の増加を目指す積極的な企業誘致を図るとともに、人件費および物件費の抑制、公債残高の適切な管理等経常経費の見直しを継続的に進める。

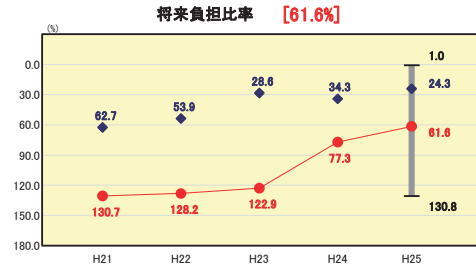
人件費・物件費等の状況



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

前年度に比して、人件費については微減したものの、物件費について、臨時職員の雇用による賃金の増および嘱託職員給料および手当が増となったこと等により増加したため、増加した。この結果、類似団体との比較において引き続きこれを下回ったものの、全国平均および県平均に対してはいずれも引き続き上回ることとなった。ついで、増加傾向にある経常的経費の抑制および固定化の回避に向けて、引き続き適正な定員管理を行い、人件費の削減等に努めるとともに、物件費等も含めた経常経費の見直しを進める。

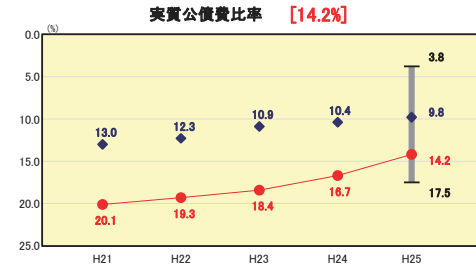
将来負担の状況



将来負担比率の分析欄

過去の大規模なハード事業の実施により、全国平均に対して10.6ポイント、滋賀県平均および類似団体平均に対しては引き続き大きく上回っているものの、積極的な繰上償還の実施および年度間の平準化による新発債の抑制に基づく地方債残高現在高の減少等に加えて、平成25年度決算において過去最大となった前年度に次ぐ大きな町税収入を受けて、標準財政規模および充当可能基金が一定増加したことにより前年度と比べてマイナス15.7ポイントと改善した。しかしながら、今後教育施設をはじめとした公共施設の老朽化による改修等の需要が見込まれることを踏まえて、投資的な事業の計画的な実施により公債費の動向をシミュレーションした上で町債残高をコントロールする等、引き続き地方債残高の適正な管理に努めるとともに、本町の特徴である税収の急激な増減を踏まえつつ各特定目的基金の充実にも努め、将来負担比率の抑制を図る。

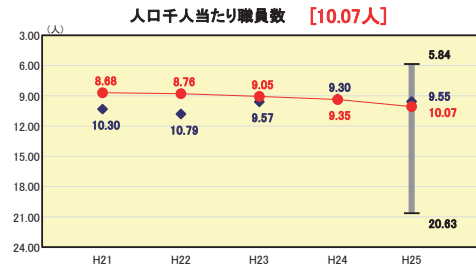
公債費負担の状況



実質公債費比率の分析欄

平成25年度の実質公債費率は、3ヶ年平均値で14.2と前年度に比べ2.5ポイント改善した。改善した要因としては、これまでの積極的な繰上償還の実施と併せて投資的な事業の年度間の平準化を図り新発債の発行を必要最小限とすることで、起債残高の適正管理に努めたことにより公債費が減少したことに加えて、平成25年度決算において過去最大となった前年度に次ぐ大きな町税収入を受けて、標準財政規模が増加したことが挙げられる。しかしながら、それでも全国平均を5.6ポイント、滋賀県平均を4.7ポイント、類似団体平均を4.4ポイント上回っていることから、今後も引き続き投資的な事業の計画的な実施および町債残高の適正な管理に努める。

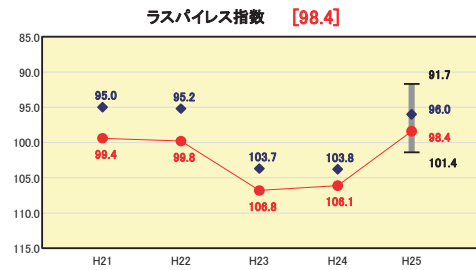
定員管理の状況



人口千人当たり職員数の分析欄

適切な定員管理計画の実施に努める一方で、本町における行政需要の増加等を受けて、全国平均を3.11ポイント、滋賀県平均を3.08ポイント上回る結果となり、類似団体平均に対しては前年度に引き続いて0.52ポイント上回ったこと、0.72ポイント悪化する結果となった。ついで、この結果を踏まえつつ、今後、新たな行政需要も含めた中で、積極的に各業務の効率化および見直し等を図る。

給与水準 (国との比較)



ラスパイレズ指数の分析欄

左のグラフのとおり類似団体平均と同様に推移しているが、類似団体平均および全国町村平均と比較すると高い値である。今後、職務職責に応じた構造を徹底し、類似団体平均となるように努める。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

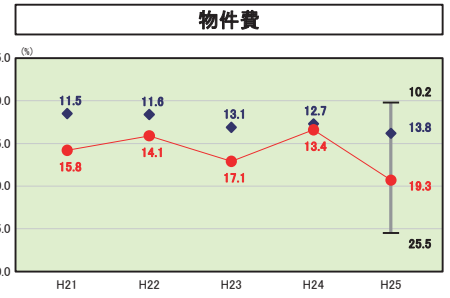
滋賀県竜王町

経常収支比率の分析

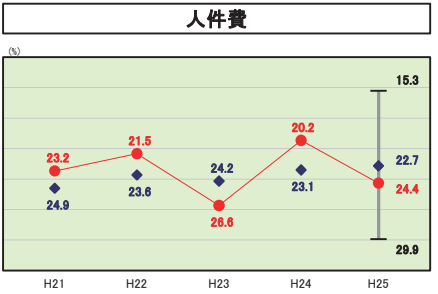
人口	12,711	人(H26.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	12,584	人(H26.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	44.52	km ²	実収公債費比率	14.2	%
歳入総額	6,388,574	千円	将来負担比率	61.6	%
歳出総額	6,158,251	千円	市町村類型	H21 III-1 H22 III-1 H23 III-1	
実収収支	151,348	千円	(年度毎)	H24 III-1 H25 III-1	
標準財政規模	3,938,557	千円			



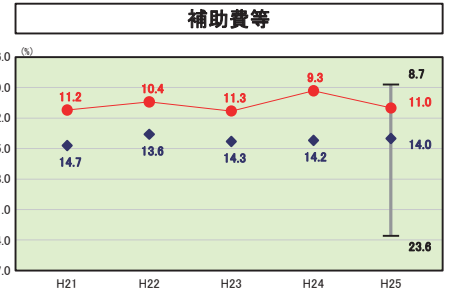
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。



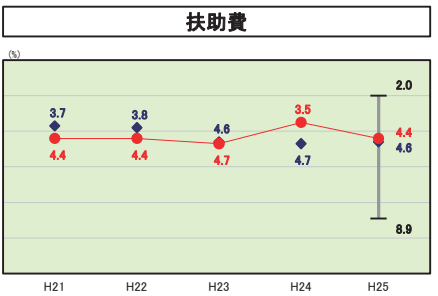
物件費の分析欄
 前年度に比べて、臨時職員賃金、嘱託職員給料および手当等が増加したことにより、類似団体平均値に対して5.5ポイント、全国平均に対して5.6ポイント、滋賀県平均に対しては4.7ポイントと、それぞれ大きく上回った。



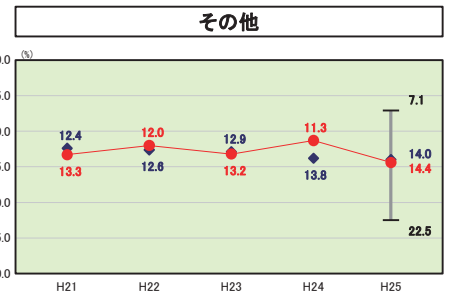
人件費の分析欄
 決算額は前年度に比べて4.2ポイント増加し24.4、結果、類似団体平均を1.7ポイント、全国平均を0.7ポイント、滋賀県平均を2.7ポイントそれぞれ上回った。ついで、今後も引き続き集中改革プランおよびこれに基づく適正な定員管理の実施と併せて、一層の事業の精査や業務の民間委託化を活用するなど効率化を図る等し、人件費の抑制に努める。



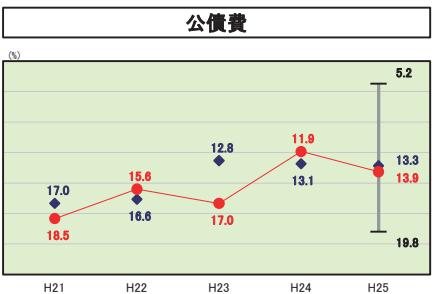
補助費等の分析欄
 前年度と比べて、一部事務組合等に対する負担金等が減少する一方で、町税過年度過納還付金の増等により1.7ポイント増加し、類似団体に対して引き続き下回った。しかしながら、全国平均値に対して1.0ポイント、滋賀県平均に対して0.5ポイントそれぞれ上回る値となった。



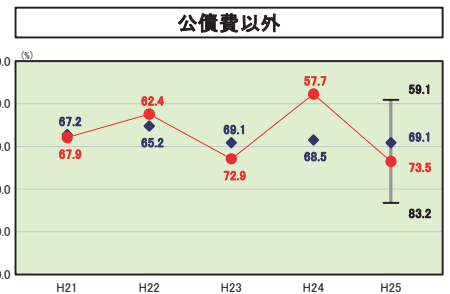
扶助費の分析欄
 全国平均、滋賀県平均に比べて引き続き、また類似団体平均に比べてはほぼ同程度近くとなったものの、それぞれ下回る数値となった。決算額における主な増要因は、福祉医療扶助費および自立支援給付費等が増加したことによるものである。



その他の分析欄
 前年度に比べて後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計および国民健康保険事業特別会計(事業勘定)に対する繰入金が増加したこと等により3.1ポイント増加し、他団体との比較においては類似団体平均値を0.4ポイント、全国平均値を1.5ポイント、滋賀県平均値を0.5ポイントそれぞれ上回る結果となった。



公債費の分析欄
 普通建設事業の計画的な実施および積極的な繰上償還の実施を受けて、元利償還金額自体は減少したものの、**経常一般財源の減少により、前年度に比べて2.0ポイント増加した**。結果、全国平均値を4.7、滋賀県平均値を2.9ポイントそれぞれ前年度に引き続き下回ったものの、類似団体平均と比べると0.6ポイント上回った。平成20年度決算に基づく実収公債費比率が18.0%を超えたことによる平成21年度の公債費負担適正化計画策定以降、町債の繰上償還等公債費の圧縮および適切な町債残高の管理に努めており、今後の各施設の老朽化に伴う維持修繕費の増嵩も視野に、引き続き普通建設事業の計画的な実施等による町債残高の適切な管理等の取り組みを進める。



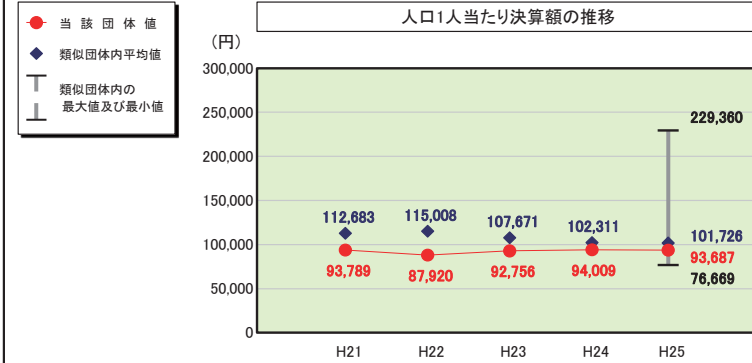
公債費以外の分析欄
 平成24年度は類似団体平均値に対して10.8ポイント、全国平均値に対して14.2ポイント、滋賀県平均値に対して13.0ポイントそれぞれ下回ったのに対して、平成25年度は類似団体平均値を4.4ポイント、全国平均値に対して1.9ポイント、滋賀県平均値に対して3.5ポイントそれぞれ上回った。
 これの主な要因としては、物件費、扶助費および繰入金等が増加したことに加えて、町税および地方交付税が減少したこと等を受けた経常一般財源の減少によるものである。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

滋賀県竜王町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載している。

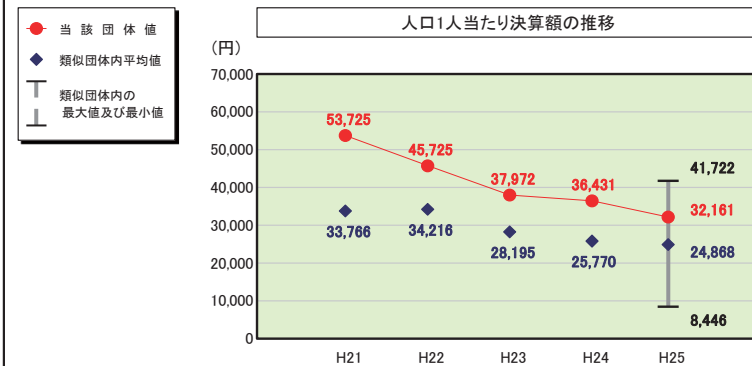
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	968,630	76,204	80,329	▲ 5.1
賃金(物件費)	119,332	9,388	8,609	▲ 9.0
一部事務組合負担金(補助費等)	133,519	10,504	13,591	▲ 22.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	6,250	492	743	▲ 33.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	35,021	2,755	5,092	▲ 45.9
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	13,589	1,069	1,814	▲ 41.1
▲退職金	▲ 85,487	▲ 6,725	▲ 8,452	▲ 20.4
合計	1,190,854	93,687	101,726	▲ 7.9

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.07	9.55	0.52
ラスパイレース指数	98.4	96.0	2.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

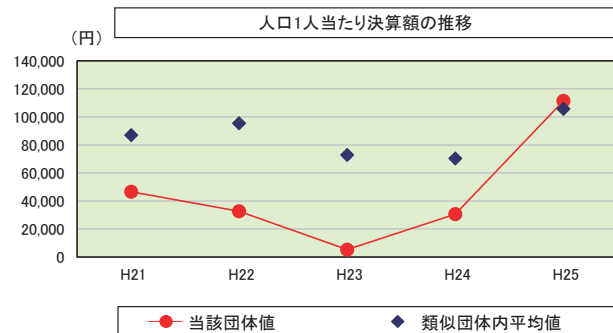


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	517,097	40,681	44,248	▲ 8.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	273,351	21,505	15,882	35.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	64,333	5,061	6,478	▲ 21.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	75,353	5,928	2,404	146.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	103	8	1	700.0
▲特定財源の額	-	-	▲ 1,618	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 521,441	▲ 41,023	▲ 42,527	▲ 3.5
合計	408,796	32,161	24,868	29.3

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

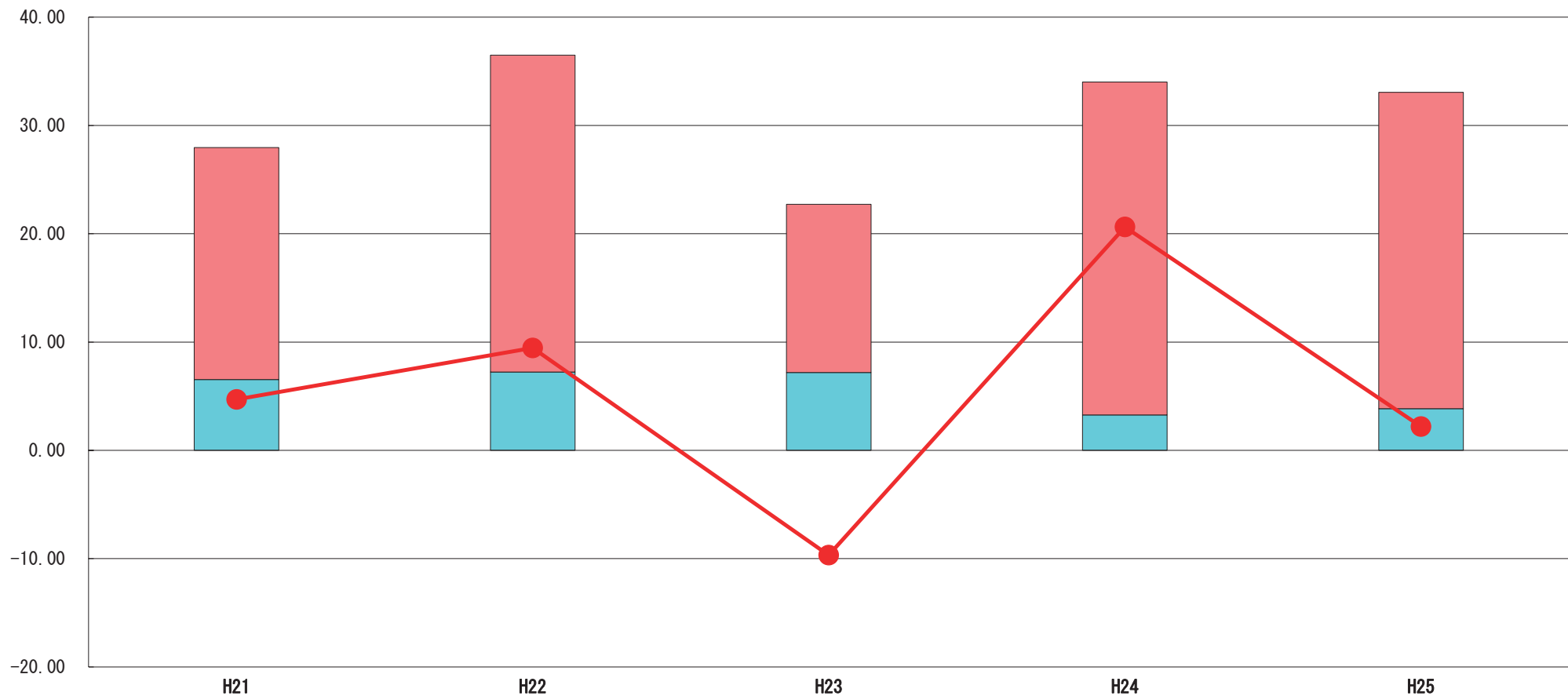
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H21	612,674	46,644	85.0	86,910	58.5	26.5
うち単独分	163,627	12,457	37.0	50,891	65.3	▲ 28.3
H22	426,171	32,757	▲ 29.8	95,443	9.8	▲ 39.6
うち単独分	119,359	9,174	▲ 26.4	48,538	▲ 4.6	▲ 21.8
H23	68,168	5,318	▲ 83.8	72,729	▲ 23.8	▲ 60.0
うち単独分	53,466	4,171	▲ 54.5	36,291	▲ 25.2	▲ 29.3
H24	390,881	30,705	477.4	70,317	▲ 3.3	480.7
うち単独分	269,793	21,193	408.1	35,725	▲ 1.6	409.7
H25	1,414,997	111,321	262.6	105,751	50.4	212.2
うち単独分	163,897	12,894	▲ 39.2	49,969	39.9	▲ 79.1
過去5年間平均	582,578	45,349	142.3	86,230	18.3	124.0
うち単独分	154,028	11,978	65.0	44,283	14.8	50.2

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成25年度

滋賀県竜王町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H21	H22	H23	H24	H25
 財政調整基金残高		21.42	29.25	15.53	30.74	29.21
 実質収支額		6.53	7.23	7.19	3.27	3.84
 実質単年度収支		4.70	9.46	▲ 9.68	20.62	2.19

分析欄

平成25年度では、当初予算計上の財政調整基金繰入金について税収の予算超過等により大半を組み戻したこと、また後年度の安定的な財政運営に向けて、財政調整基金等へ積み立てを行ったこと、加えて平成26年度への明許繰越費繰越金が前年度比で37.7%減少したことから実質収支額が前年度比で29.6%増加した。一方で、平成24年度決算における町税収入の増等により標準財政規模についても8.1%増加したものの、実質収支比率については0.5ポイント上昇することとなった。

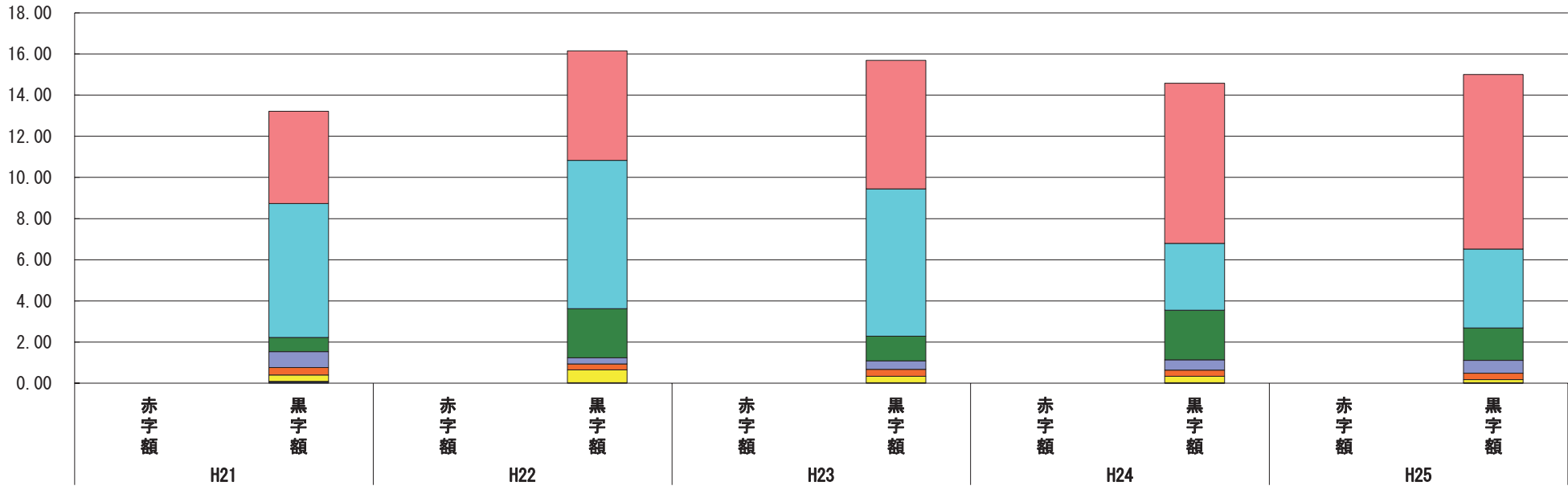
については、今後とも本町の特徴である税収の急激な増減を踏まえて、この影響を最小限とするための減収時の補完財源となる各特定目的基金の充実活用を重点のひとつとして、安定的な財政運営の実現のための環境整備に努める。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成25年度

滋賀県竜王町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度				
	H21	H22	H23	H24	H25
水道事業会計	4.49	5.32	6.24	7.78	8.49
一般会計	6.51	7.21	7.17	3.25	3.83
国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	0.69	2.39	1.20	2.42	1.58
介護保険特別会計	0.77	0.30	0.41	0.50	0.63
国民健康保険事業特別会計（施設勘定）	0.36	0.28	0.34	0.30	0.31
下水道事業特別会計	0.31	0.63	0.31	0.31	0.15
後期高齢者医療特別会計	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
学校給食事業特別会計	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	0.06	0.00	-	-	-

分析欄

連結実質赤字比率については、全会計において黒字であるため、いずれも算定されていない。
 しかしながら、学校給食事業特別会計については、給食センター施設の老朽化および運営にかかる対応の影響が特別会計にまで及ぶことが懸案事項としてあり、下水道事業特別会計においても下水道の普及について全町下水道化の実現に向けた下水道の接続推進および管路等施設の長寿命化等に向けた修繕等について、また、上水道事業も含めて上下水道使用料の見直しに向けた検討を進める必要がある。

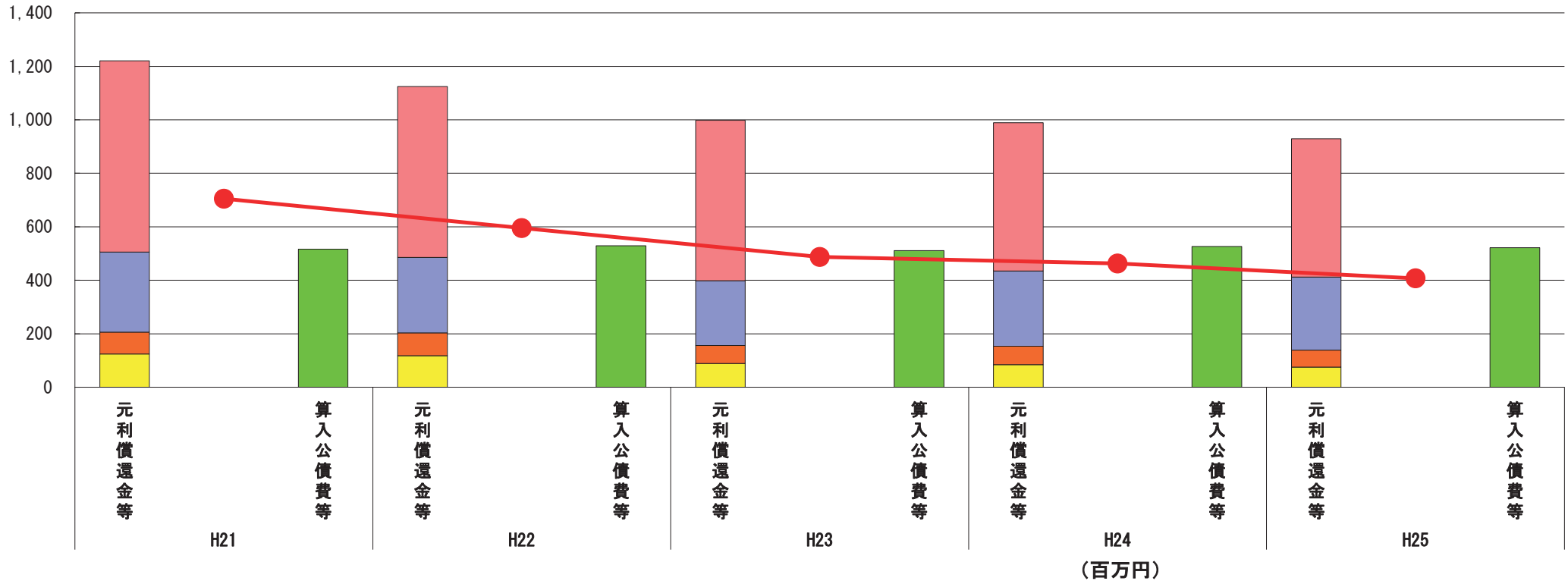
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

滋賀県竜王町

(百万円)



分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
元利償還金等(A)	元利償還金		716	639	600	554	517
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		299	282	242	282	273
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		82	85	67	69	64
	債務負担行為に基づく支出額		124	118	89	84	75
	一時借入金の利子		0	0	0	0	0
算入公債費等(B)	算入公債費等		516	529	511	526	522
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		705	595	487	463	407

分析欄

平成25年度決算に基づく健全化判断比率の実質公債費比率については、3ヶ年平均で14.2%となり、平成24年度決算に基づく同比率の16.7%から改善される結果となった。改善の要因としては、左表のとおり、繰上償還の実施および普通建設事業の計画的な実施等による元利償還金の額の減少が中心である。

ついで、今後の本町における各公共施設の老朽修繕等普通建設事業の増加が見込まれることから、引き続き各年度間の普通建設事業の平準化等による町債残高の適切な管理に努める。

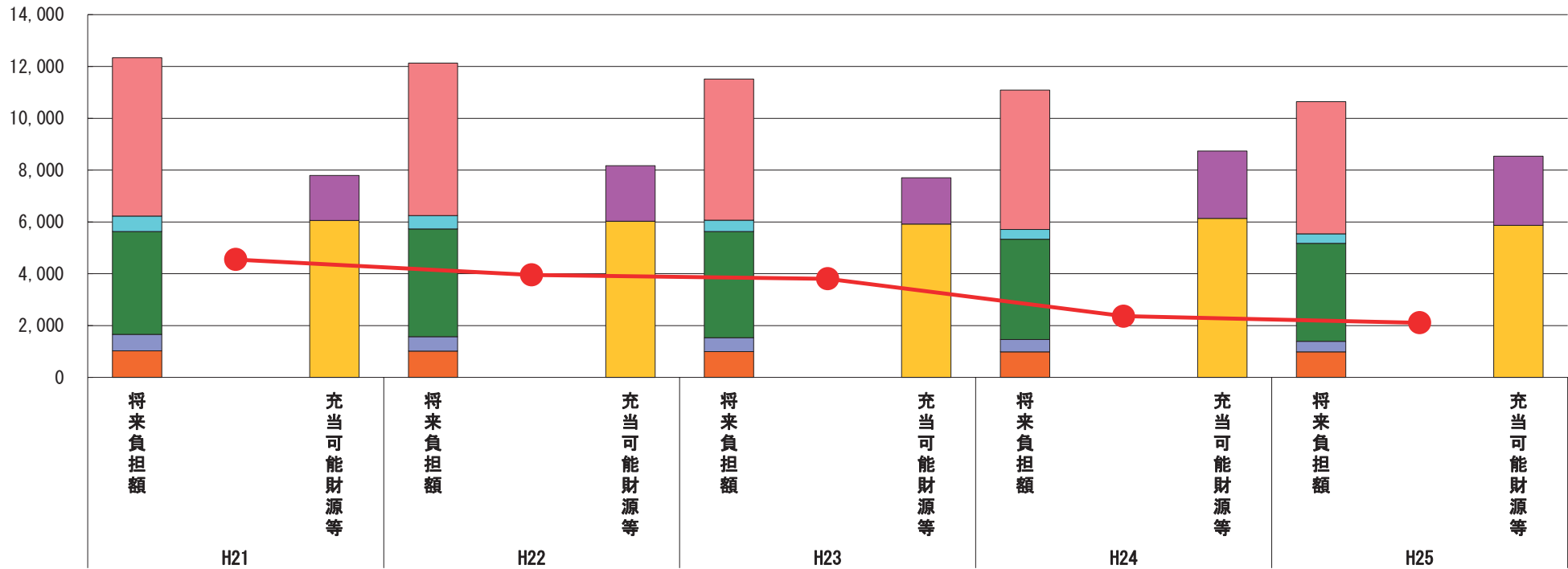
※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成25年度

滋賀県竜王町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H21	H22	H23	H24	H25
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		6,114	5,883	5,441	5,387	5,100
	債務負担行為に基づく支出予定額		597	518	441	369	371
	公営企業債等繰入見込額		3,967	4,154	4,096	3,878	3,775
	組合等負担等見込額		641	559	534	469	415
	退職手当負担見込額		1,019	1,014	997	988	981
	設立法人等の負債額等負担見込額		1	1	1	1	1
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,736	2,149	1,789	2,598	2,674
	充当可能特定歳入		-	-	-	-	-
	基準財政需要額算入見込額		6,058	6,025	5,916	6,136	5,864
(A) - (B)	将来負担比率の分子		4,546	3,954	3,805	2,360	2,105

分析欄

将来負担額における一般会計等に係る地方債の現在高について、前年度と比して、平成25年度決算は2億8千7百万円の減少、また公営企業債等繰入見込額が1億3百万円の減少となった。また、平成25年度決算に基づく将来負担比率について61.6%となり、平成24年度決算に基づく同比率の77.3%から改善される結果となった。これは財政調整基金への積み立てによって、左表における充当可能基金が増加したことで同比率を押し下げる要因となったことに加えて、前述した地方債の現在高の減少により改善が図られたものである。

今後についても、町税等の大きな収入の増減を踏まえて、財政調整基金および各特定目的基金の充実・活用等を図りつつ、経常的経費の抑制および投資的経費の計画的な実施等適切な財政運営に努める。

※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。